



せんばがわ 船場川洪水調節池

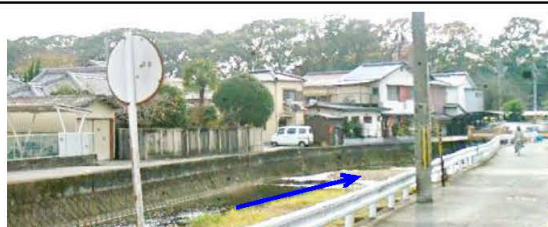
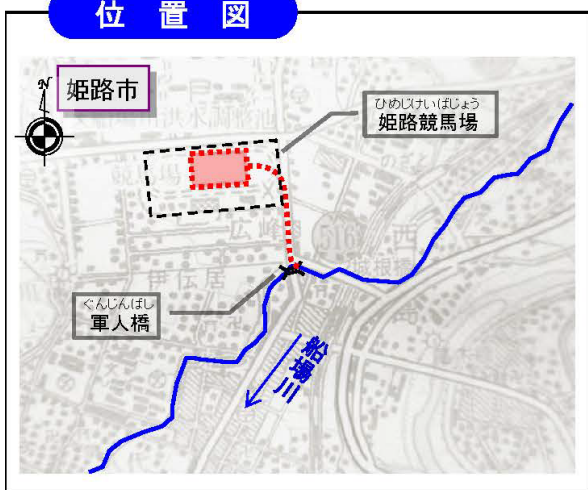
中播磨（市川流域圏）地域総合治水推進協議会

洪水調節池整備により河川水位を低下！
～平成16年台風第23号と同等の降雨による浸水を軽減～

概要

- 近年では平成16年10月の台風第23号により、床上浸水12戸、床下浸水167戸の浸水被害が発生
- 浸水被害を軽減するため、姫路競馬場に洪水調節池を整備（平成30年6月より貯留機能を開始予定）

位置図



人家密集により川幅の拡大が困難な本川状況

事業概要

年超過確率1/15規模の洪水による浸水被害を防ぐため姫路競馬場内のグラウンドを掘り下げて12万 m^3 を一時的に貯留できる洪水調節池を整備



常時



洪水時

洪水貯留のイメージ

事業効果

浸水被害のあった平成16年台風第23号と同等の降雨に対して、水位を約0.8m低下させることが期待でき、増水に対する安全度が向上します。





そうはらがわ

相原川（洲本市）河川改修

淡路（三原川等）地域総合治水推進協議会

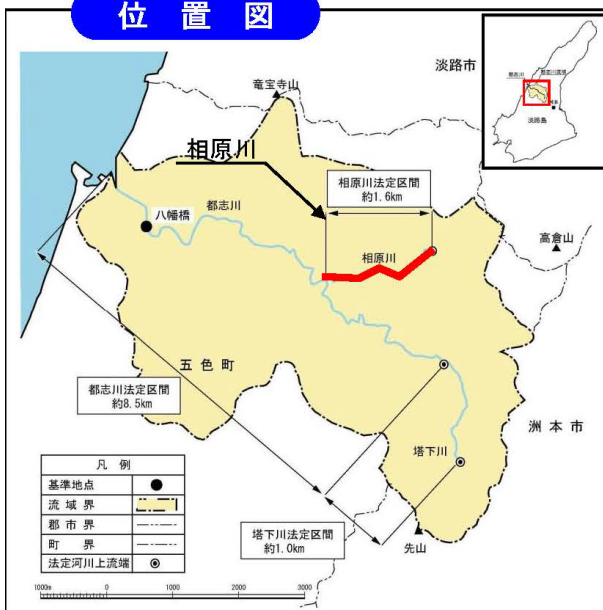
河川隧道（トンネル）の改修により流下能力を3倍にup！

～平成26年台風第19号と同等の洪水を安全に流下～

概要

- 相原川隧道は、狭小な断面のため、隧道（トンネル）入口で水があふれ、洪水時に小学校校庭や神社の境内に河川水が流れ込み、浸水被害が発生
- 洪水を安全に流下させるため、相原川隧道改修工事を実施し、平成29年5月に完成

位置図



事業概要

相原川隧道（トンネル）改修工事

流下能力：75m³/s（従前の約3倍の流量）



点線：隧道（トンネル）
実線：開水路



事業効果

浸水被害のあった平成16年の台風第23号や平成26年の豪雨と同等の降雨に対して、安全に流下できるようになりました。

流量 被災日と推定ピーク流量





西脇市黒田庄福地地区

東播磨・北播磨・丹波（加古川流域圏）地域総合治水推進協議会

「ながす」と「ためる」対策により、平成29年台風第21号では浸水被害ゼロに！

概要

- 西脇市黒田庄福地地区では、平成25年台風第18号で、約20haが浸水し、道路やJR線路の冠水のほか、住宅では床上浸水4戸、床下浸水31戸と大きな被害が発生
- このため、「ながす」と「ためる」をあわせた浸水対策計画を策定し、平成28年度に整備を完了

福地地区の浸水対策計画



年月日	平成25年	平成29年
	台風第18号	台風第21号
加古川の水位	HWL+0.7m 65.20m	HWL+0.0m 64.50
河川と内水位差	±0.0m	-1.1m
福地樋門操作	有り	無し
樋門閉鎖時間	9時間	9.5時間(想定)
福地の総雨量	33mm	30mm
床上浸水(戸)	4戸	0戸
床下浸水(戸)	31戸	0戸
浸水面積(ha)	約20ha	0ha
冠水量	約132,000m ³	無(水田貯留)
その他の冠水	道路、JR冠水	無

浸水なし



平成25年台風18号の浸水状況

事業効果

浸水被害のあった平成25年の台風第18号と同程度の雨量であった平成29年の台風第21号時には、住宅の浸水、JR・道路部の冠水は「ゼロ」になりました。

